“痛み”の臨床推論

診断過程を可視化するための教科書

【監著】**和嶋浩一**　東京都･元赤坂デンタルクリニック 口腔顔面痛センター

詳しい情報はこちら

“原因不明”の痛み、正しく診断できますか？

月刊デンタルダイヤモンドの好評連載「症例に学ぶ診断マスターへの道」をベースに、「臨床推論（臨床診断推論）」を体系的にまとめた書籍が完成しました！

本書では、経験だけに頼らず、論理的に診断を下すためのノウハウ「臨床推論」が解説されています。

口腔顔面痛の診断では、診断過程を“視える化”して進めることが重要であり、そのために「臨床推論」は欠かせません。

「臨床推論」は令和4年度改訂版歯学教育モデル･コア･カリキュラムにて初めて加えられたこともあり、今後教育現場においても注目度が高まることが予想されます。すでに臨床にあたっている歯科医師においても、知っておくべき知識･情報といえます。

「臨床推論」の学び始めはぜひ本書から！

A4判・196頁・オールカラー　本体8,000円+税

CONTENTS

序章　歯学部における臨床推論
Section 1　臨床推論とは何か
Section 2　歯科における臨床推論の特徴
Section 3　モデル･コア･カリキュラムについて

第1章　臨床推論とは
Section 1　日常臨床で診断精度を上げるための臨床診断推論

第2章　臨床推論に必要な基礎知識
Section 1　口腔顔面領域における痛みの発生メカニズム
Section 2　診断エラーを防ぐ歯原性歯痛における鑑別のポイント
Section 3　筋の痛みが引き起こす歯痛　他

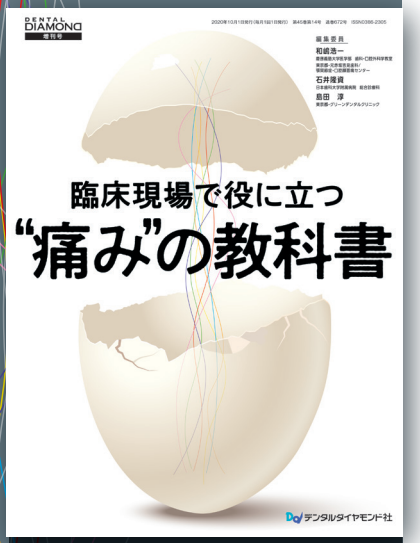
第3章　臨床推論の実践例①
Section 1　3章の読み方
Section 2　下顎歯髄炎の痛みを上顎の痛みと間違えた症例
Section 3　慢性部分性移動性歯髄炎を筋･筋膜性歯痛と間違えた症例　他

第3章　臨床推論の実践例②
Section 1　直感的診断に分析的診断を加えて、正しい診断を導こう！
Section 2　複数の医療機関を受診するも原因不明であった歯原性歯痛の2症例
Section 3　心臓性歯痛を歯周炎および筋･筋膜性疼痛と間違えた症例　他

デンタルダイヤモンド社

詳しい情報はこちら

DENTAL DIAMOND 増刊号



A4判変型・180頁・オールカラー
本体5,400円+税

臨床現場で役に立つ “痛み”の教科書

【編集委員】和嶋浩一・石井隆資・島田　淳

痛みの問題を解決して、患者の信頼に繋げよう！

一般開業医において、多くの患者は痛みを主訴に来院します。その際、患者と信頼関係を構築するには、痛みの診断と解消が必須です。本増刊号では、フローチャートを用いて痛みの診断方法をわかりやすく解説しているほか、臨床現場で挙がる痛みに関する疑問を取りまとめ、各分野のスペシャリストに回答いただきました。さらに、検査や鎮痛薬などの関連知識も詳述しており、まさに臨床現場における“痛み”を網羅した一冊です。

CONTENTS

第1章 主訴・症状の診断
- 第1章の読み方　パターン認識法・臨床診断推論を用いた診断法　和嶋浩一
- 歯がしみるのが続き、ときどき激痛もある　加納史也
- 就寝中、上の歯の激痛で目が覚めてしまう　長島郁乃　他

第2章 痛みに関するQ&A
- 「歯が痛い」と訴えて来院した患者に、歯内療法専門医はどのように対応するか?　澤田則宏
- 小児が「歯が痛い」と言っている。どのように調べていくか?　浜野美幸
- 「顎が痛い、片側の歯が強く当たる」との訴え。咬合調整で治るか?　矢谷博文　他

第3章 検　査
- 歯原性か非歯原性かの検査　―診断のためのデータ収集―　石井隆資
- 非歯原性歯痛の原因疾患の鑑別　野間　昇
- 顎関節症の検査　石垣尚一

第4章 治　療
- 鎮痛剤（漢方薬も含む）の使い方　福田謙一
- 痛みの改善の運動療法　―局所的なもの、全身的なもの―　原　節宏・島田　淳
- 慢性痛への心理的対応　坂本英治

第5章 痛みの知識
- 急性痛と慢性痛、そして遷延痛　村岡　渡
- 痛みと精神医学的問題の関係　宮地英雄
- 臨床に役立つ痛みの神経生理知識　篠田雅路

ゼネラルデンタルカタログ GENERAL DENTAL CATALOG　WEB版

歯科製品情報、講演会・セミナー、業界情報もまとめてチェック！

掲載製品3,500点以上
無料 会員登録はこちら
https://dentalcatalog.jp/temp/door/

デンタルダイヤモンド社　検索

株式会社 デンタルダイヤモンド社
〒113-0033 東京都文京区本郷2-27-17 ICNビル3階
TEL. 03-6801-5810(代) / FAX. 03-6801-5009

2024.08 SK